

オーバルネクストETF情報

2012年7月17日号



TEL 03(5641)5777

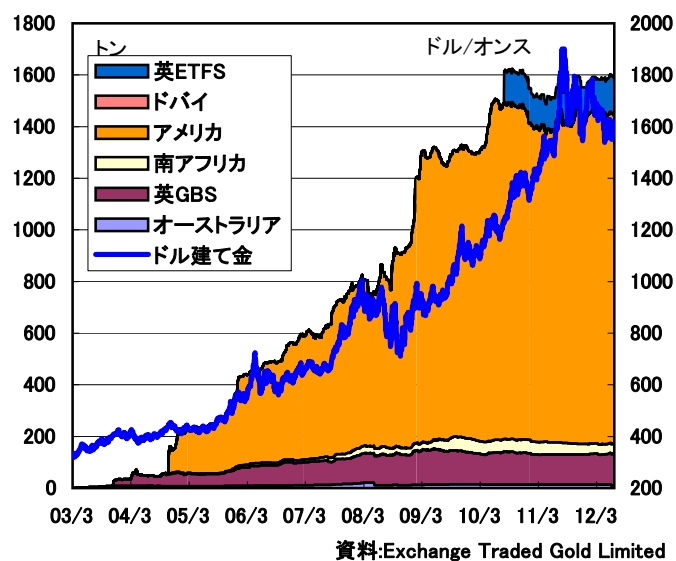
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

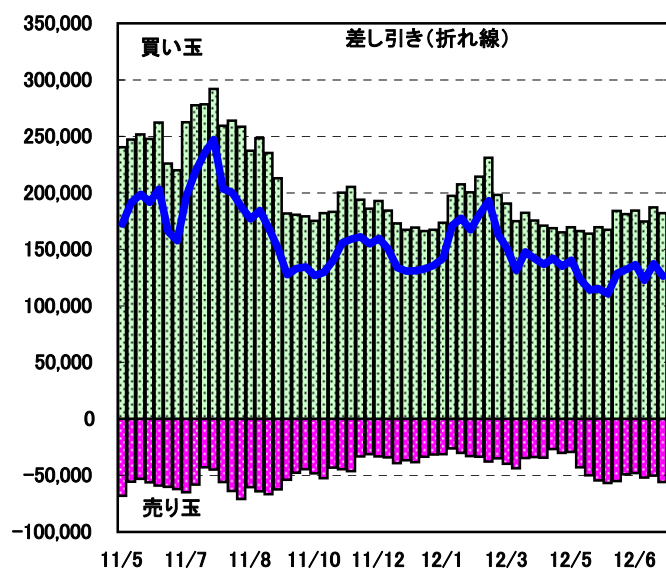
ETF残高は減少、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は米FRB議長の議会証言などに注目

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、7月10日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは12万6,235枚となり、前週の13万7,215枚から縮小した。今回は手じまい売りが5,107枚、新規売りが5,873枚入り、買い越しを1万0,980枚拡大した。6月の米雇用統計発表後のリスク回避の動きなどを受けて売り圧力が強まった。一方、16日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は7月6日比12.98トン減の1266.11トンとなった。中国の景気減速懸念や欧州の債務不安、米国の追加緩和観測の後退などを背景に投資資金が流出した。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。年末にかけては再びリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。

前週は、リスク回避の動きが圧迫要因になったが、中国の国内総生産(GDP)で追加緩和観測が強まったことや、米小売売上高が予想外に減少したことを受けて反発した。今週はバーナンキ米連邦準備理事会(FRB)の議会証言がある。またスペインの銀行支援の最終合意が20日となっている。

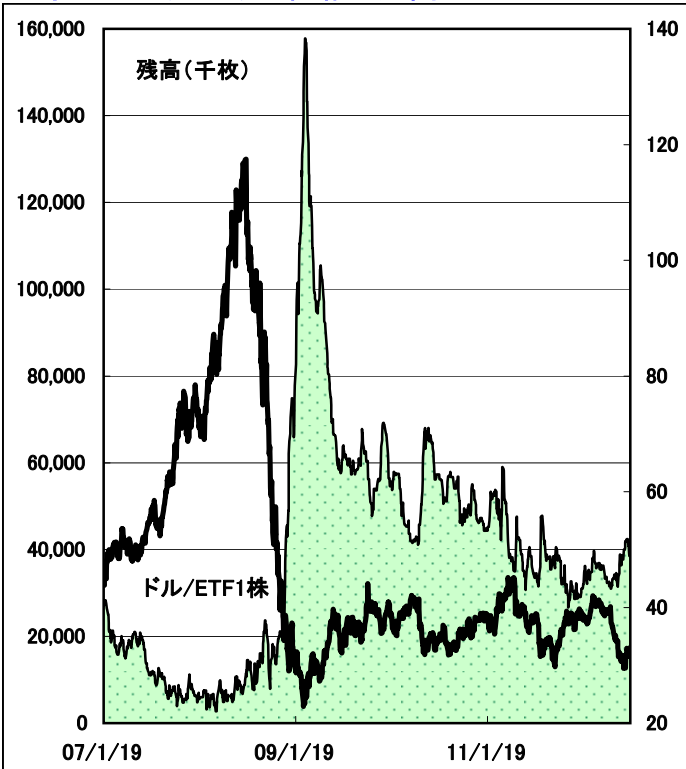
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月17日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

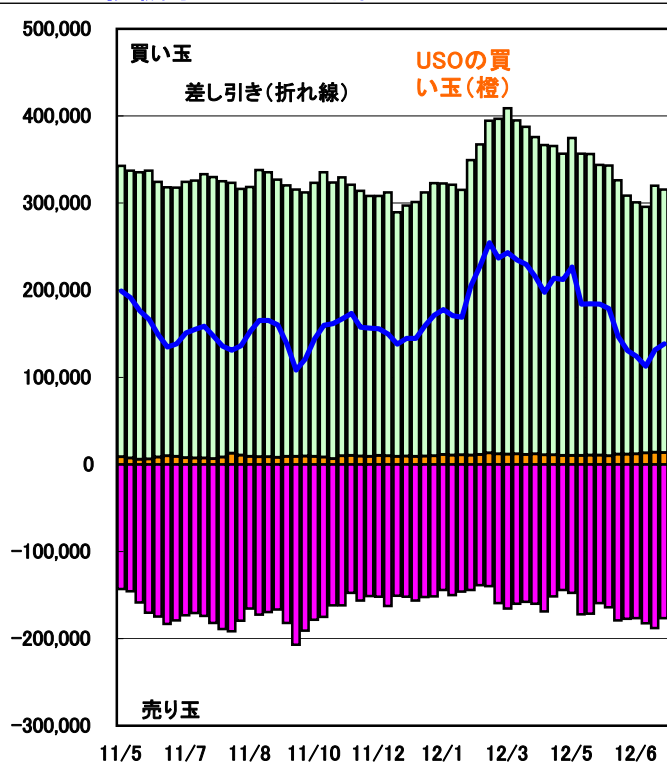
ETF残高増加、NY先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は7月16日時点で3,850万株となり、7月6日比390万株減少した。ニューヨーク原油は、在庫減少や米国のイラン追加制裁などを受けて反発した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は16日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万2,384枚(同1,534枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、7月10日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は31万5,407枚(前週31万9,921枚)、売り玉は17万6,835枚(同18万8,338枚)で13万8,572枚買い越しとなり、前週の13万1,583枚買い越しから6,989枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の4.2%(同4.4%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万5,527枚(同5万8,620枚)、売り玉は2万2,573枚(同2万0,990枚)で2万2,954枚買い越し(同3万7,630枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の4.4%(同3.4%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/7/9	32.17	6,685,674	40,900	10,014		1,500	12/08
				3,323		500	12/09
12/7/10	31.52	8,194,903	40,900	6,676		1,000	12/08
				6,642		1,000	12/09
12/7/11	32.33	12,335,287	39,500	3,206		500	12/08
				9,571		1,500	12/09
12/7/12	32.20	7,590,787	38,500	12,384		2,000	12/09
12/7/13	32.68	4,923,789	38,500	12,384		2,000	12/09
12/7/16	33.12	6,852,165	38,500	12,384		2,000	12/09

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

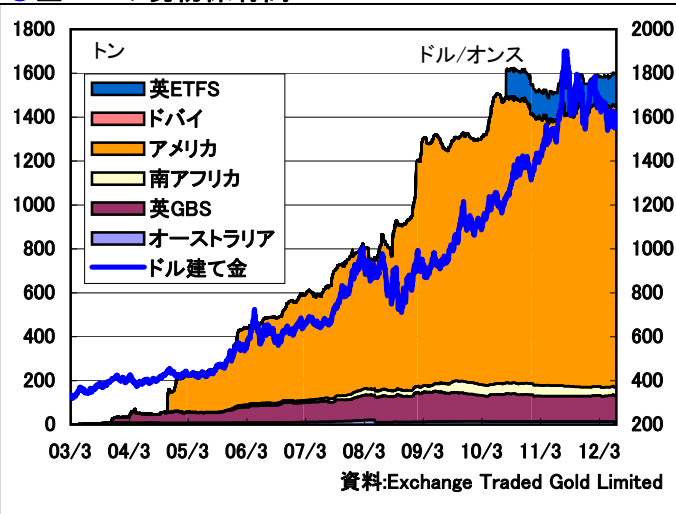
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月17日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は米国で減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界12カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、7月11日時点で1590.35トンとなり、前週末比5.65トン減少した。米国で7.85トン減少した。一方、英GBSでは1.16トン、英ETFSで0.81トン、南アで0.23トン増加した。欧州の債務危機に対する懸念が残るが、6月の米雇用統計でリスク回避の動きが出たことを受けて売られた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比48.26トン増の9729.89トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同11.93トン増の866.99トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの548.77トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/07/05	11.01	120.85	145.47	39.23	1279.51	0.00	1596.07	1,605.30
12/07/06	11.01	121.14	145.53	39.23	1279.08	0.00	1595.99	1,582.50
12/07/09	11.01	122.30	146.34	39.23	1275.46	0.00	1594.34	1,587.82
12/07/10	11.01	122.30	146.34	39.46	1271.24	0.00	1590.35	1,569.95
12/07/11	11.01	122.30	146.34	39.46	1271.24	0.00	1590.35	1,576.55

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(11日現物保有は180.96トン)、米ETFセキュリティーズ(11日34.45トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(2日226.22トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/07/05	26.88	8,898,523	9,681.6
12/07/06	26.31	9,580,061	9,681.6
12/07/09	26.54	5,892,820	9,681.6
12/07/10	26.06	10,236,232	9,729.9
12/07/11	26.25	8,746,657	9,729.9

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 11日866.99トン、NY 11日548.77トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(2日2,576.15トン)。

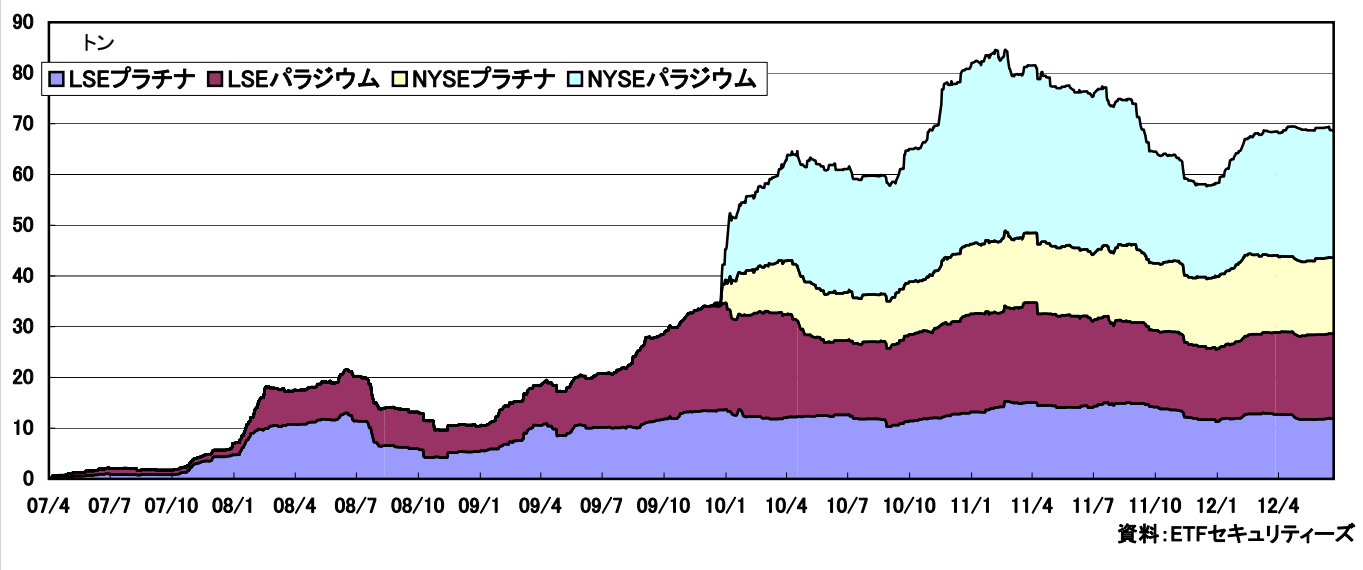
(オーバルネクスト 東海林勇行/7月12日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFはおおむね減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は11日時点でプラチナが11.90トン、パラジウムが16.72トンとなった。4日からプラチナが0.08トン減、パラジウムは0.05トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は11日時点でそれぞれ15.01トン、25.12トンとなった。3日からプラチナは0.01トン、パラジウムは0.63トン減少した。

6月の米雇用統計が事前予想を下回ったが、量的緩和第3弾(QE3)を実施するほど悪くないとの見方から、リスク回避の動きが広がり、圧迫要因になった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/07/05	11.99	16.67	855.43	155.54	15.02	25.14
12/07/06	11.87	16.72	855.07	155.55	15.01	25.12
12/07/09	11.87	16.72	855.07	156.36	15.01	25.12
12/07/10	11.90	16.72	870.64	156.36	15.01	25.12
12/07/11	11.90	16.72	866.99	156.36	15.01	25.12

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。2日はそれぞれ10.98トン、11.48トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/7月12日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。